

2021年9月9日

通貨ニュース

新興国: 逆風強まる企業マインド

世界的に企業マインド改善の一巡感が明らかとなってきた。IHS Markit 社が集計するグローバル購買担当者指数 (PMI) によれば、8 月製造業 PMI が 54.1 と前月 (55.4) から低下、8 月非製造業 PMI は 52.9 と前月 (56.3) から大きく低下した。いずれも、5 月をピークに 4 か月連続で低下している。COVID-19 デルタ株による感染再拡大を巡り、各国で行動規制の動きが再導入された影響が企業マインドの重しとなっている。

地域別には、先進国よりも新興国で企業マインドに逆風が強まっているようだ。先進国においては、製造業および非製造業ともに PMI がコロナショック前の 2020 年 1 月の水準を依然上回っている (図表 1)。一方、新興国については、いずれもそれを下回り始めているほか、8 月製造業 PMI は 14 か月ぶりに改善と悪化の節目となる 50 を下回った。8 月非製造業についても 50.1 とかろうじて 50 を上回っているに過ぎない (図表 2)。

新興国の製造業 PMI の項目別指数の動きには、COVID-19 の感染再拡大による供給制約が依然として根強いことがうかがえる。その目安となる入荷遅延指数はコロナショック直後の状況は一時改善に向かったものの、足許にかけてはその動きも停滞気味である。商品在庫指数が足許で急速に改善している点は注目されるものの、物流の問題等から在庫が一時的に積みあがっているに過ぎない可能性には留意したい (図表 3)。また、供給制約により原材料価格の上昇圧力が依然として強いことが、仕入価格指数の水準からうかがえる。他方、販売価格指数は上昇しているとはいえ、仕入価格指数のそれに及ばない状況が続いており、利益率の低下が示唆される (図表 4)。

新興国について国別にみても、中国の PMI 悪化が目立つ。8 月には製造業、非製造業いずれも 50 を割り込んだ (図表 5)。足許では感染再拡大に伴う行動規制の強化もみられるほか、当局による経済・社会の統制強化の動きが特にサービス業に影響を与えつつある可能性がある。事実、8 月非製造業 PMI は大きく悪化した (54.9→46.7)。

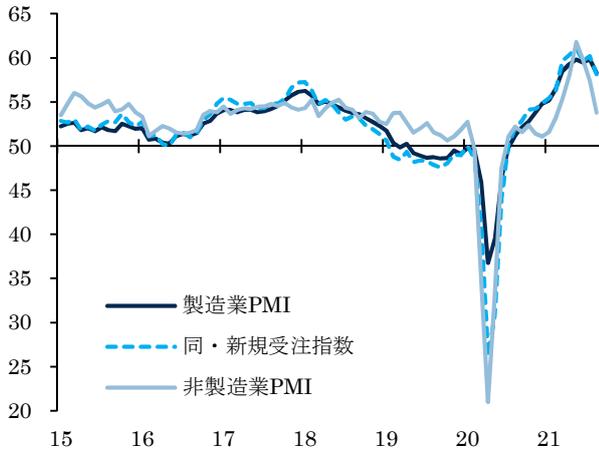
また、ベトナムをはじめ ASEAN 各国での製造業 PMI の悪化も急速に進んでいる (図表 9~13)。同地域では COVID-19 の感染再拡大による行動規制の強化が企業の生産活動を直撃しているとの報道が少なくない。もっとも、足許では、ようやく一部の国で行動規制の緩和の動きが出てきており、徐々に最悪期を抜け出しつつあると考える。このあたりは 9 月製造業 PMI で確認したいところだ。

一方、堅調な半導体需給見通しを支えに台湾 (図表 8) の製造業 PMI が依然高水準にあるほか、トルコ (図表 17) には改善の動きがみえる。また、感染再拡大の動きがピークアウトしたこともあり、インド (図表 15) やブラジル (図表 20) の非製造業 PMI は比較的しっかりとした動きがみられている。

新興国景気の先行きを考える上で、こうした指標の確認を続けていきたい。

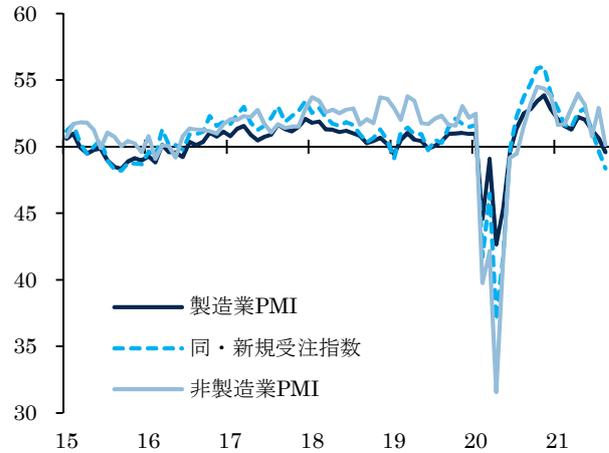
市場営業部
マーケット・エコノミスト
堀内 隆文
03-3242-7065
takafumi.horiuchi@mizuho-bk.co.jp

図表 1: 先進国



出所: IHS Markit、みずほ銀行

図表 2: 新興国



出所: IHS Markit、みずほ銀行

図表 3: 新興国・製造業 PMI①



出所: IHS Markit、みずほ銀行

図表 4: 新興国・製造業 PMI②



出所: IHS Markit、みずほ銀行

図表 5: 中国



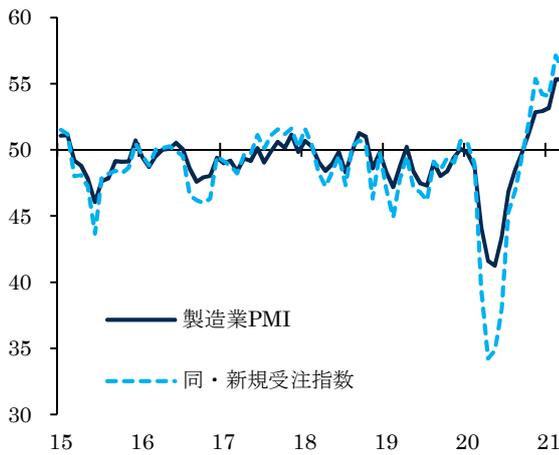
出所: IHS Markit、みずほ銀行

図表 6: 香港



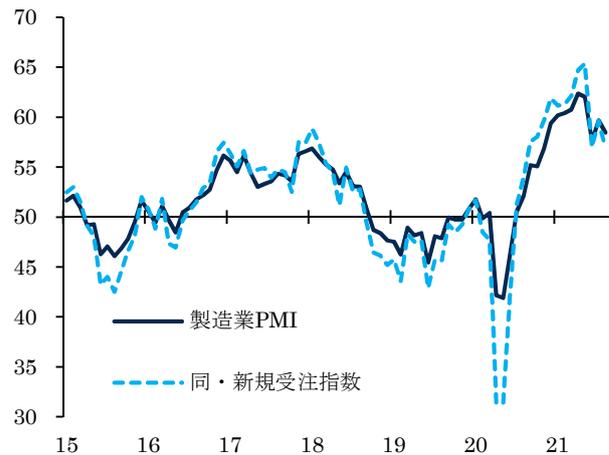
出所: IHS Markit、みずほ銀行

図表 7: 韓国



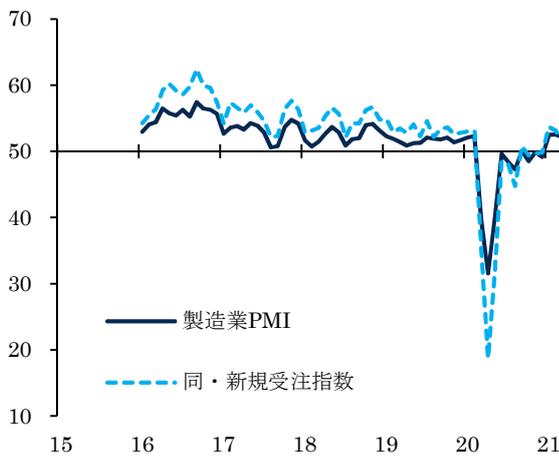
出所: IHS Markit、みずほ銀行

図表 8: 台湾



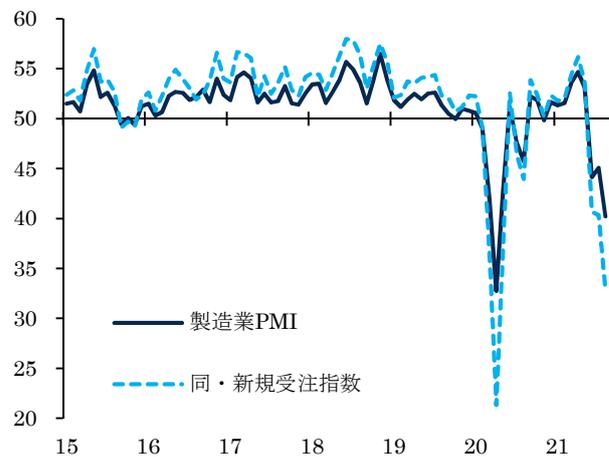
出所: IHS Markit、みずほ銀行

図表 9: フィリピン



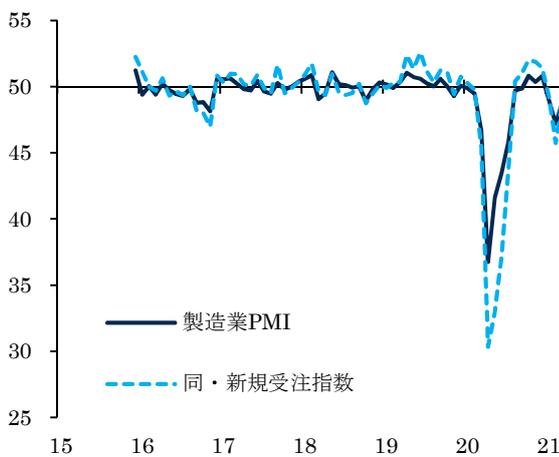
出所: IHS Markit、みずほ銀行

図表 10: ベトナム



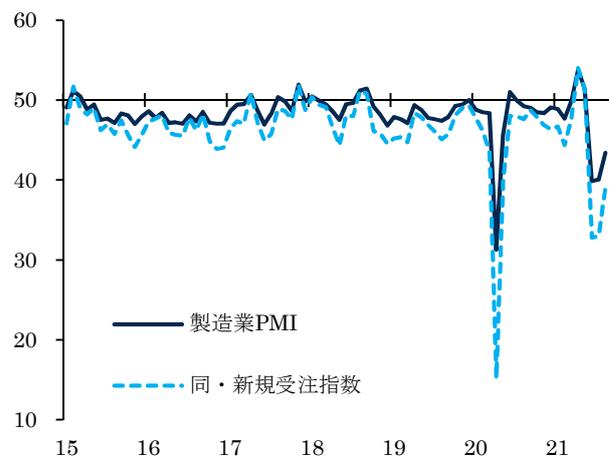
出所: IHS Markit、みずほ銀行

図表 11: タイ



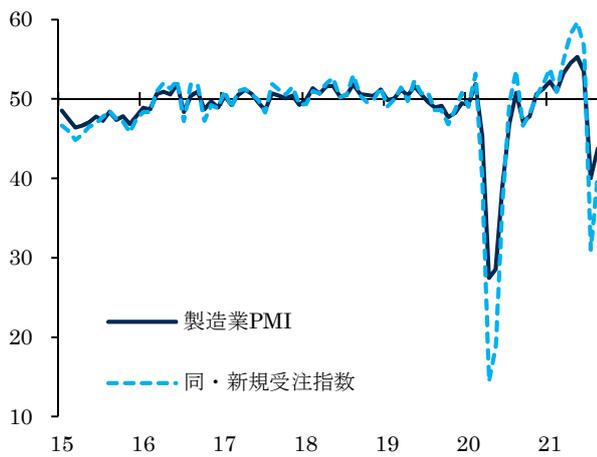
出所: IHS Markit、みずほ銀行

図表 12: マレーシア



出所: IHS Markit、みずほ銀行

図表 13: インドネシア



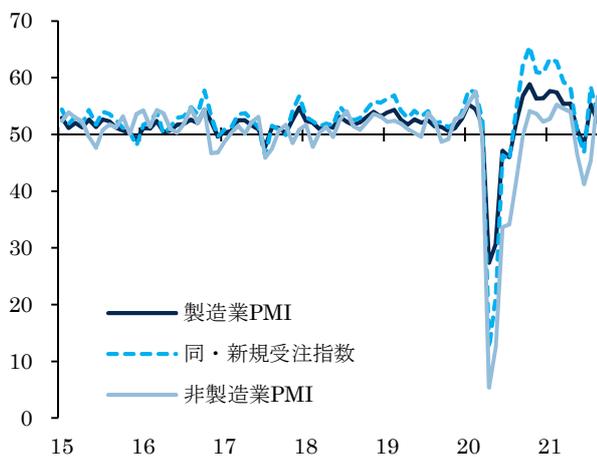
出所: IHS Markit、みずほ銀行

図表 14: シンガポール



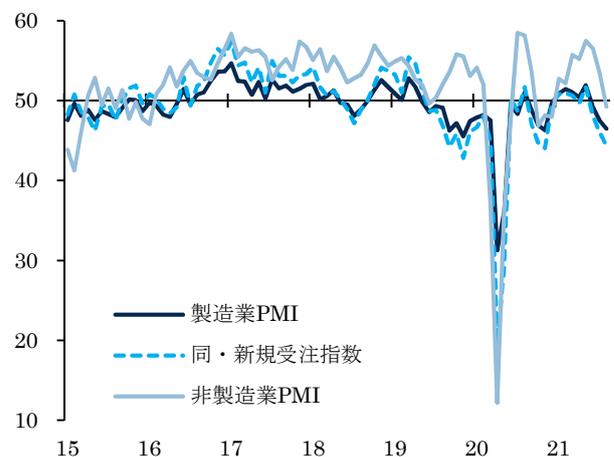
出所: IHS Markit、みずほ銀行

図表 15: インド



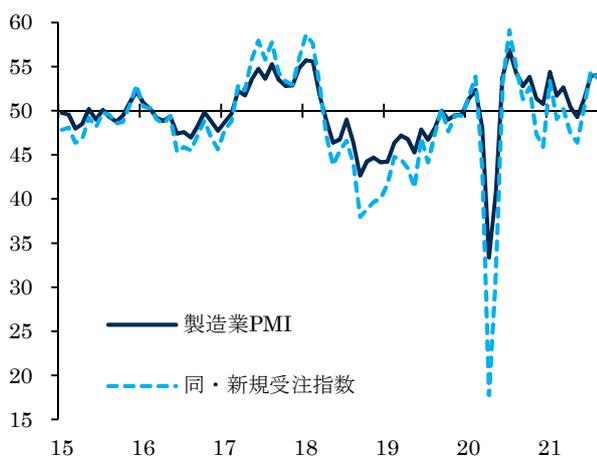
出所: IHS Markit、みずほ銀行

図表 16: ロシア



出所: IHS Markit、みずほ銀行

図表 17: トルコ



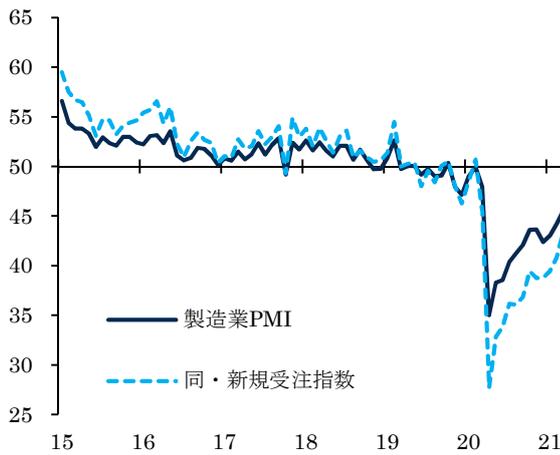
出所: IHS Markit、みずほ銀行

図表 18: 南アフリカ



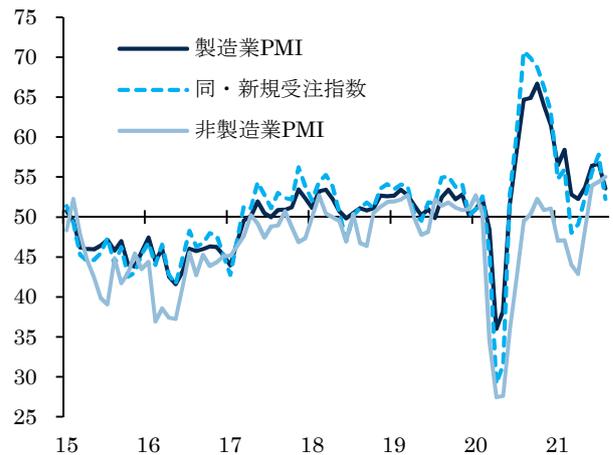
出所: IHS Markit、みずほ銀行

図表 19: メキシコ



出所: IHS Markit、みずほ銀行

図表 20: ブラジル



出所: IHS Markit、みずほ銀行

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。